

木とともに、今に引き継ぐ1300年



ひだのたぐみ

# 飛騨匠の技・ころ

岐阜県  
高山市



飛騨匠を  
感じる  
宿泊施設



世界に通じる  
伝統の技術を紐解く旅へ



日本遺産の  
構成文化財も  
チエック！



歴史をめぐる  
モデルコース♪



# ひだのたくみ 飛騨匠の技術

1300年余の歴史をもつ飛騨匠。もともとは建築技術として磨かれたが、彫刻や漆器などさまざまな木工ジャンルに派生し、その技が現代にまで受け継がれている。

現代に  
生きる

有道杓子

ナタやカンナで  
ホオノキの杓子  
削り出す

①大きさが3種類ある丸カンナを使って削っていく

①職人：木下利一さん

## 西洋の家具技術×飛騨匠の伝統技法が生んだ 美しい飛騨の家具

人々の生活が西洋化するにつれ、飛騨でも匠の技を生かした椅子やテーブルといった木製家具づくりが行われるようになった。



木目が対称になるようにデザインされたブックマッチテーブル

正時代、飛騨匠の職人技術と西洋の曲げ木という技術が融合して椅子づくりが盛んに行われるようになったことから、飛騨高山は家具の町として成長した。色や木目、形など木ごとの特性を生かす、独自の技術によって生み出される美しい家具は「飛騨の家具」として国内トップクラスの人気だ。市内には飛騨木工連合会に所属する事業者が25社あり、飛騨の家具を全国に広めている。



飛騨木工連合会HP

ここで買える 雜子舎 Gallery  
●きじやざやらりー  
②0577-34-5674 MAP P12C1

丹生川町の木地屋渓谷近くにある家具工房の直営店。木の外側の形状を利用した耳付きテーブルなど、木の素材感を生かした無垢材での家具づくりが特長。

②高山市本町2-52②JR高山駅から徒歩10分④10~12時、13~18時  
④火・水・木曜：ほか不定休あり④なし

②工房での製作の様子  
②大型家具のほか、一輪挿しなどの小物もある



旅行中にすぐ使える  
現地決済型  
ふるさと納税

飛騨信用組合では、高山市・飛騨市のふるさと納税の返礼品として、電子地域通貨の「さるばぼコイン」アプリで決済に利用可能な「ふるさと納税ポイント」を提供。アプリからふるさと納税をすると、返礼品の「ふるさと納税ポイント」をすぐ受け取れる。レストランやカフェ、ショップなど加盟店も多いので、ぜひ利用してみて。

利用可能店舗は  
このステッカーが  
目印!



久々野町有道地区で江戸時代から作られていた木製の杓子。11~3月に伐採した生のホオノキを使い、ナタで大まかに形作ったあと、丸カンナという道具で薄く削り、道具がすくいやすいよう最後に杓子の内側に波模様をつける。有道地区は全戸離村となつたため「有道しゃくし保存会」でその技術を継承している。

ここで買える

飛騨高山まちの体験交流館  
●ひだかやまちのたいけんこうりゅうかん

②0577-70-8290 MAP P12C1

飛騨高山に伝わる伝統工芸の実演を見ることができる施設。実際に丸カンナを使って削る有道杓子作り(2500円)も体験可能。

②高山市上一之町35-1②JR高山駅から徒歩15分④9~19時(実演・体験は~16時、広場は~21時)④無休④入館無料④なし



②荒削りな風合いが特徴の有道杓子  
(大)3000円、(小)2000円

一位一刀彫  
●いっせいいつとうぼり

木目が美しいイチイの根付彫刻が  
はじまり



①店主：津田亮友さん(右)・  
亮佳さん(左)

樹齢400~500年の  
貴重なイチイの木を  
吟味して用いています

①彫刻刀ごとの彫り方を生かすのが一刀彫りの特徴

飛騨春慶  
●ひだしゅんけい

透明感のある春慶漆で  
木地の美しさを見せる

約400年前、大工が献上したサワラの盆の木目の  
美しさを生かすため、金森重近(茶道宗和流の  
祖・宗和)が透明な漆で仕上げるように命じたこと  
がはじまり。透漆に艶を出すための油分を加えた「春  
慶漆」を用いるのが特徴で、素材選びから木地作り、  
塗りにまで高度な技術が求められる。

ここで買える

こくわ春慶  
●こくわしゅんけい

②080-2652-5882 MAP P12C1

漆器の製造元直営のショップ。伝統的な春慶塗の器  
は木目の具合によってひとつひとつ表情が異なるの  
で、実際に目で見て購入できる。

②高山市下三之町19 右衛門横町内②JR高山駅から徒歩  
10分④8時~14時30分④不定休④なし



①宮川朝市の通りに  
面した右衛門横町内  
にある  
②重箱やお盆から茶道  
具、カップ類まで種類  
が豊富



木地へのこだわりが  
美しいのです

店主：小桑利八さん

神社仏閣や祭屋台へ施す彫刻として発展した飛騨の木彫。江戸時代の終わりに松田亮長という彫師が飛騨のイチイの木の美しい木目を生かした根付を作ったことから一位一刀彫が確立された。イチイ=一位の木の名は、この木で作った笏を献上した際に優れた材であると認められ、正一位にちなんで天皇から賜ったと伝わる。

津田彫刻  
●つだひょうこ

②0577-32-2309  
MAP P12C2

松田亮長の流れをくみ、  
6代続く一位一刀彫の  
工房。伝統工芸士の兄  
弟によって彫られた多  
彩な商品が並ぶ。製作  
の様子も見学可。

②高山市本町1-10②JR  
高山駅から徒歩10分④9  
~18時④無休(日曜は販  
売のみ)④なし



①出雲神話に登場する手長・足  
長の彫像12万8000円  
②根付から置物、面、仏像まで  
さまざまな彫刻が並ぶ

①艶々とした漆を通して木地の美しさを楽しむ曲の二段重2万円

## 飛騨匠の歴史年表

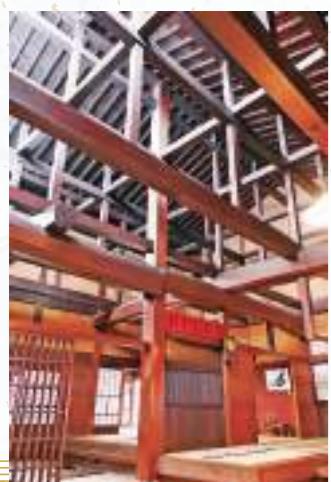
時代	年号	国の出来事	飛騨の出来事	時代	年号	国の出来事	飛騨の出来事
古墳時代	239ころ	魏志倭人伝		安土桃山時代	1588	高山城築城開始	
		古墳造営が始まる			1600	関ヶ原の戦い	
飛鳥時代	500年代	仏教伝来		江戸時代	1603	江戸幕府の成立	
	645	大化の革新	『日本書紀』に飛騨匠に関する記述がある		1612		飛騨春慶初見
奈良時代	701	大宝律令の発布	平城京造営に飛騨の匠が従事	江戸時代	1692		飛騨国幕府直轄地となる
	710	平城京遷都			1695		高山城破却
平安時代	718		飛騨工制度が始まる	明治時代	1821		国分寺三重塔再建
	746ころ		飛騨国分僧寺・尼寺建立				高山祭屋台が現代に近い形に一位一刀彫が始まる
鎌倉時代	794	平安京遷都		大正時代	1867	大政奉還	
室町時代	1185	鎌倉幕府の成立			1876		岐阜県となる
	1347		安国寺創建		1879		日下部家住宅完成
安土桃山時代	1408		安国寺経蔵建立		1907		吉島家住宅完成
	1467	応仁の乱	このころ阿多由太神社本殿建立	昭和時代	1920		飛騨の洋家具づくりが始まる
安土桃山時代	1582	本能寺の変			1936		高山市誕生

近代の2大匠  
水間一門・松田一門

江戸時代以降、代々木工を職とする一門が誕生。そのうち飛騨・権守・藤原宗安直系とされ、4代にわたり「水間相模守」を名乗った水間一門と、江戸時代前半から活躍し、優れた彫刻を施す流派として知られた松田一門がある。各一門の流れをくむ近代民家の代表作はこれら。梁のかけ方の違いに注目して。

水間一門の西田伊三郎が建てた  
「吉島家住宅」

棟まで通った大黒柱に大梁がかけられ、広々かつ繊細な空間を演出している。



松田一門の川尻治助が建てた  
「日下部家住宅」

横架材の大梁を大黒柱が下から支えている。躍動感ある梁組が特徴的。

知っておきたい!  
ストーリーを紐解く  
キーワード

## 飛騨匠

豊富で多彩な森林資源に恵まれていたことから木の種類ごとの性質を見極めて、それを生かすのが飛騨匠の木工技術。鎌倉時代に飛騨工制度が終了したあとも、全国で建築活動を行っていた。

## 飛騨工制度

養老2年(718)に制定された『養老令賦役令』の斐陀国(飛騨国のこと)条に、庸・調の代わりに年間100人ほどの匠丁(技術者)=飛騨工を都へ派遣することが定められていた。全国でも飛騨国のみに定められていた制度だ。



飛騨匠について書かれている「飛騨守内匠流秘事抜書」

## 匠の技を見に行こう

中世の建造物を見るなら国府地域へ。江戸時代以降の近代建築は、城山公園周辺の寺社や古い町並周辺の町家などで見ることができる。伝統的工芸品は店先などで製作風景を実際に見学できるところが多い。市内に点在する歴史的建造物や伝統的工芸品をチェック!



飛騨匠の技を代表する国指定の伝統的工芸品「一位一刀彫」

飛騨匠の技・こころ  
サクッと丸わかり!

1300年前から現代まで、大切に守り継がれてきた飛騨匠の技術とその心。日本遺産に認定されたそのストーリーを知れば、この地に伝わる文化をより深く理解できる。

Q.飛騨高山って  
どんなところ?

A.江戸時代に  
城下町として栄え  
今もその面影が残る町

飛騨の歴史は古く、古代の文献に登場。天正16年(1588)、金森長近が築城し城下町を形成したのが、現在の高山の町の基盤となっている。元禄5年(1692)から幕府の直轄地(天領)となり、江戸の影響を強く受けた独自の文化が確立された。

上町、下町の三筋は城下町の町人地であった



## Q.飛騨匠の技・こころはどんなストーリー?

A.飛騨の豊かな自然により磨かれた職人の技が、高山の歴史を紡いでいる



高山祭屋台に施された一位一刀彫

Q.ストーリーを構成する  
文化財はいくつあるの?

A.構成文化財は45!  
そのすべてが高山市内に点在

## Q.日本遺産って何?

A.文化庁が認定した  
日本の文化・伝統を語る  
ストーリー

日本各地で受け継がれている文化や風習。気候風土や人々の知恵と努力の積み重ねが、建造物や遺跡・祭り、芸能、食といった形で残っている。その価値ある各要素を「ストーリー」で繋いだものを、文化庁が日本遺産として認定している。



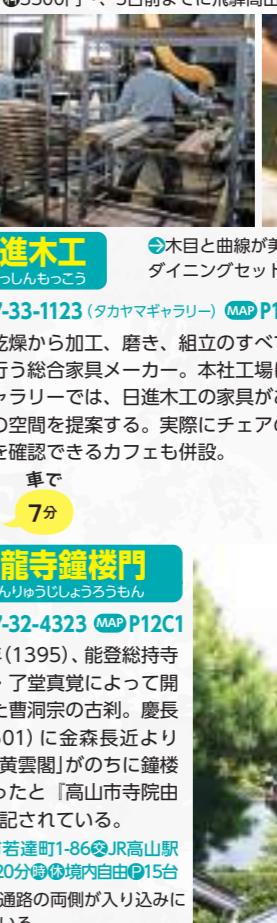
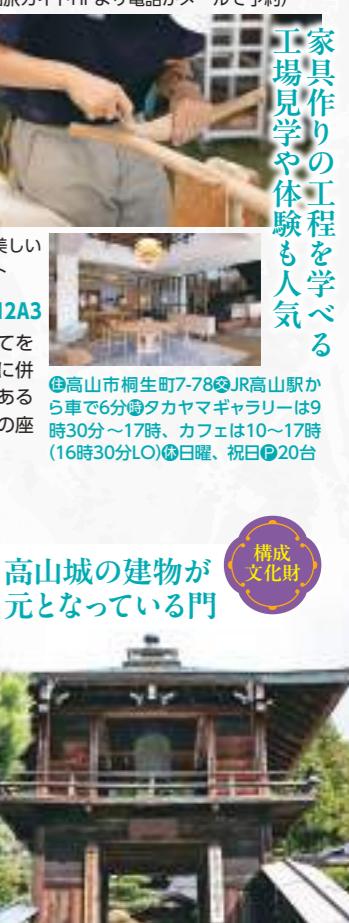
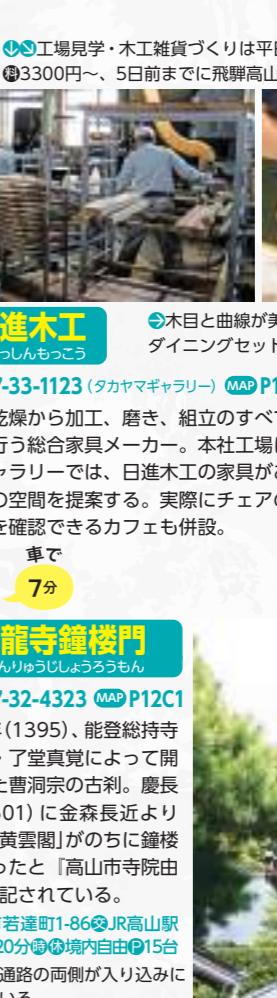
樹齢約1200年の飛騨国分寺の大イチョウ

構成文化財は城下町の様子を残す古い町並みのある高山市街地周辺と、北へ8kmほど離れた国府町に集中。国府町には安国寺経蔵などの中世の寺社が点在。市街地には史跡や高山城ゆかりの建造物、町家建築などが見られる。



# ひだのたみ 飛騨匠の歴史をめぐる ◆ モデルコース♪

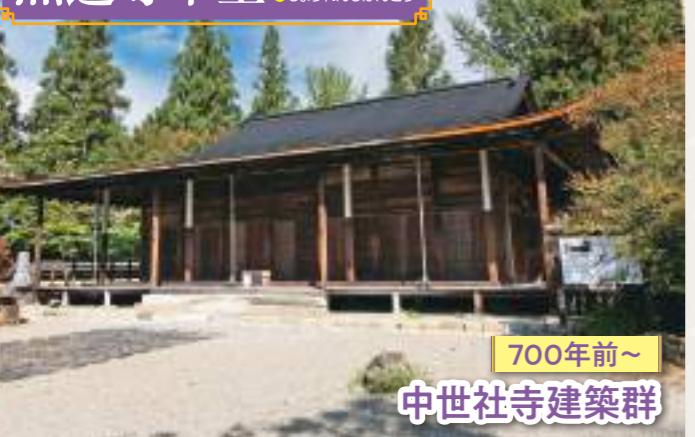
中世から現代までの匠の技を  
実際に見たり、学んだり、  
本感できるおすすめのスポットを  
車でめぐるコースをご紹介。  
この地で受け継がれる  
文化の素晴らしさに浸ってみよう。



日本最古の浄土真宗本堂建築

## 照蓮寺本堂

●しょうれんじほんどう



700年前～  
中世社寺建築群

④ 0577-32-2052 MAP P12C2

① 緩やかな曲線の屋根が室町時代の建築美を伝える

永 正年間(1504～21年)建立、浄土真宗寺院最古の本堂建築と伝わる建物。旧莊川村中野(現在の高市莊川町)にあったが、御母衣ダム建設のため昭和33年(1958)から2年かけて移築された。1本の大杉で建てられたと伝わる書院造りの御堂で、長さ7間の梁や緻密な木目の板材など優れた点が多い。

### 国分寺三重塔

●こくぶんじさんじゅうのとう

MAP P12C1



### 阿多由太神社本殿

●あたゆたじんじやほんでん

MAP P12A1



法華寺本堂

●ほけいじほんどう

MAP P12C1



### 素玄寺本堂

●そげんじほんどう

MAP P12C1



## まだまだある構成文化財

紹介したもの以外にも、構成文化財のなかには国や県などの重要文化財や天然記念物に指定されているものが多数あるのでぜひ訪れてみたい。

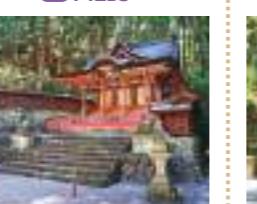


日本遺産ポータルサイト  
飛騨匠の技・こころ

### 富士社社殿

●ふじじやしゃでん

MAP P12B3



### 神明神社絵馬殿

●しんめいじんじやえまでん

MAP P12C1



### 高山城跡

●たかやまじょあと

MAP P12C2



### 大雄寺鐘堂

●だいおうじしょうどう

MAP P12C1



### 田上家住宅

●たうえけいじゅうたく

MAP P12C2



### 荒城神社本殿

●あらきじんじやほんでん

MAP P12B1



### 東照宮本殿

●とうしおうぐうほんでん

MAP P12A3



高山城とゆかりの建築群  
400年前

④ 0577-32-0643 MAP P12C2

① 高山城三ノ丸に米蔵として建てられたものを移築

高 山陣屋(御蔵)ともに国内有数。飛騨匠によって建てられた高山城の米蔵を、城が取り壊される元禄8年(1695)にこの地に移築した。四隅の柱が上方でやや中心に向かって傾いている“四方転び”と呼ばれる形状で、傾斜のある壁面や通風の隙間などに飛騨匠の技が見られる。

④ 0577-32-0643 JR  
高山市八軒町1-5 JR  
高山駅から徒歩10分  
●時45分～17時(16時30分閉門)、11～3月  
は～16時30分(16時閉門)、②無休(臨時休館あり)③入場440円④なし



① 鶴鱗台は下段に名工・谷口  
与鹿の彫刻が見られる  
②何台もの屋台が引き  
揃う様子は巻



約350年前～現代  
木を生かす伝統文化  
飛騨匠の技術が集結  
高山祭屋台  
●たかやままつりやたい



300年前～  
近世・近代の匠たち

水間一門の流れをくむ近代民家  
吉島家住宅

●よじまけじゅうたく

MAP P12C1

飛 権威・藤原宗安の直系とされる水間一門の四代目に師事した大工・西田伊三郎によって、明治40年(1907)に建てられた町家建築。太い大黒柱が棟まで一本通った土間の梁組は、丁寧にカンナで仕上げ漆が塗られており、束と梁が整然と組まれた構造が美しい。日下部家と隣接し、それぞれに意匠の違いが見られる。

④ 0577-32-0038 JR  
高山市大新町1-51 JR  
高山駅から徒歩17分(9～16時(最終入館15時30分))②月・火曜(祝日の場合は開館)、  
不定休あり③入館500円④なし

代々生糸や繭の売買、金融、酒造業を  
営んだ豪商の家



④高山町屋造りの特徴である吹き抜けの梁組が見られる

フォトグラファー: 米谷 享



④「竹の間」には天井に竹があしらわれている

旅館 かみなか

●りょかん かみなか

④ 0577-32-0451 MAP P12C1

明治21年(1888)築で、国の登

録有形文化財に登録された遊郭

建築。「松の間」には柱に松の木

を、「千鳥」には波に千鳥の影

刻を施すなど客室名にちなんだ素

材やモチーフを用いており当時

の大工の遊び心が感じられる。

④高山市花岡町1-5 JR高山駅か

ら徒歩3分④IN16時/OUT10時④

1泊朝食付1万1550円~ P8台

④廊下には建築当時のままの手すりが残る

宿主: 上佐剛司さん

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④

④



## さるぼぼコイン

## What's さるぼぼコイン

「さるぼぼコイン」は飛騨地域限定の電子地域通貨。高山市・飛騨市・白川村にある「さるぼぼコイン」加盟店、約2000店舗で利用できます。

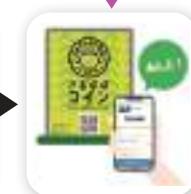
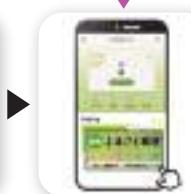
## さるぼぼコインを CHECK!



高山市 旅先 de ふるさと納税

さるぽぽコインアプリからクレジットカードなどでふるさと納税をすると「**高山市ふるさと納税ポイント**」を返礼品としてすぐに受け取れる。受け取ったポイントは高山市内の一部のさるぽぽコイン加盟店にて、食事や宿泊、買い物などの支払いに利用が可能。

アプリをダウンロード アプリから寄附 すぐにポイントがアプリへ 加盟店で利用



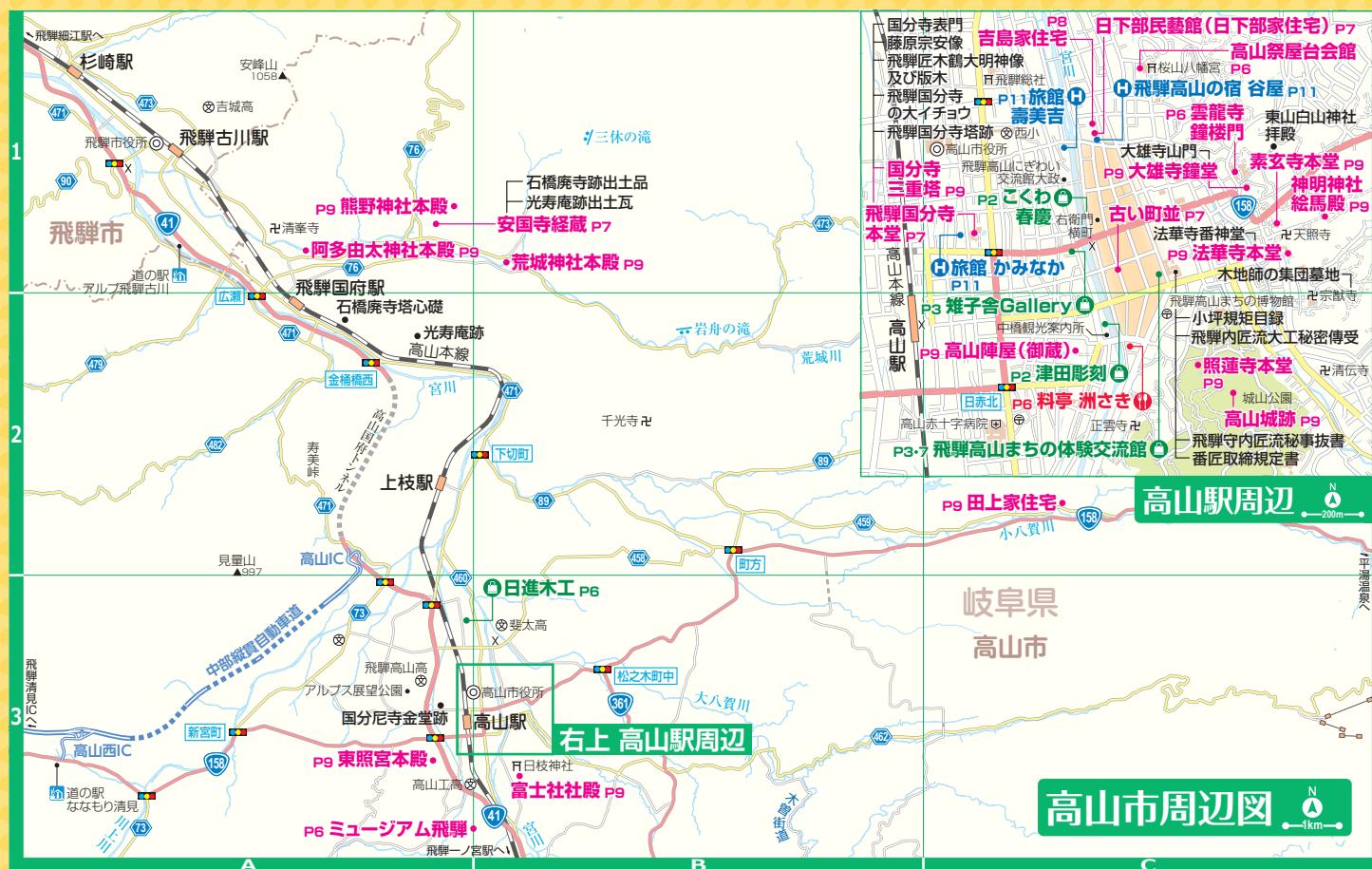
高山市ふるさと納税ポイントの利用可能店舗など詳細は[こちら](#)→

ふるさと納税で  
こんな商品が購入できま

ブックマッチテーブル  
クルミ天板W1800 2本脚  
42万4050円  
(雑子舎Gallery)



ハガキ  
批目の銘々皿 始型5000円  
(こくわ春慶)



発行：(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会  
企画・編集・制作：株式会社JTBパブリッシング  
©2024 (一社)飛騨・高山観光コンベンション協会  
/ JTB Publishing Inc. All Rights Reserved

※本誌掲載のデータは2024年10月末のものです。発行後にデータが変更になる場合がありますので、お出かけの際には電話等で事前に確認されることをおすすめいたします。なお、本誌掲載内容による損害等は補償いたしかねますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。※本誌掲載の入園料などは大人料金を掲載しております。原則として取材時点で確認した消費税込みの料金です。※定休日は原則として年末年始、お盆休み、ゴールデンウィークを省略しています。※利用時間は特記以外原則として開店(館)～閉店(館)です。オーダーストップや入店(館)時間は通常閉店(館)の30分～1時間前までの間でご注意ください。※交通の所要時間はあくまでも目安です。天候の影響や季節により変動する場合がありますので、お出かけの際には各自交通機関お問合せください。※詳しい情報は本誌QRコードよりご確認ください。QRコードは株式会社サンケイの登録商標です。※本誌に掲載した地図の作成にあたっては、国土数理院地図・国土基本情報館を加工しました。